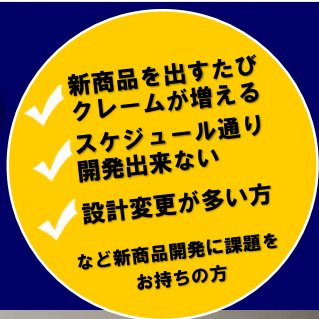


# 新製品開発における 品質革新の進め方



品質革新を実現するための重要な考え方であるタグチメソッドの概要、新商品開発において品質を飛躍的に向上させる考え方、しくみの強化ポイントについて解説します。

## 他社での成功例＝期待できる成果

- \* 開発スケジュール遵守率 **100%**
- \* 事業部全体の市場クレーム率 **1/4**
- \* 商品開発における残業 **激減**
- \* 原価目標 **100%達成**
- \* 量産出図以降設計変更件数 **ゼロ**
- \* 量産初期歩留まり **過去最高**

## 前半：再構築タグチメソッド概論

\* 品質革新を実現するための重要な考え方であるタグチメソッドの概要を説明する。  
\* 新商品開発、開発プロセス革新のため、当社が再構築したものであり、今までよりも使いやすくなっています。22世紀まで伝承すべき内容です。

- |                    |                    |                       |
|--------------------|--------------------|-----------------------|
| 1) タグチメソッドとは       | 7) ロバストデザインの実験の仕方  | 12) チューニングデザインとは      |
| 2) ロバストデザインとは      | 8) 技術の評価方法 SN比η    | 13) 技術を開発する流れとタグチメソッド |
| 3) 技術論＝理想機能を考える    | 9) タグチメソッドの基本哲学    | 14) コンセプトデザイン         |
| 4) 理想機能と2段階設計法     | 10) 技術開発に必要なこと     | 15) 技術の評価方法 感度S,Sf    |
| 5) ロバストデザインの考え方    | = 先行性+汎用性+再現性      | 16) 機能性評価とは           |
| 6) 技術を完成させる重要なステップ | 11) 技術開発における2段階設計法 | 17) 許容差設計             |

## 後半：新商品開発における品質革新の進め方 SMART DEVELOPMENT PROCESS

\* 新商品開発において、品質を飛躍的に向上させる考え方、しくみの強化ポイントを解説する。  
\* 「重要なのは商品企画段階である」など、要となる考え方を説明する。

- |                  |                     |                       |
|------------------|---------------------|-----------------------|
| 1) 日本の企業の実態      | 6) 各部門の役割と責任の再認識    | 11) 企画段階：技術的目途づけ【PR2】 |
| 2) 実現できる状態       | 7) 開発方針の再定義         | 12) 企画段階：市場品質確保【PR3】  |
| 3) 基本的な考え方       | 8) 企画段階のしくみの強化      | 13) 商品開発段階：量産品質確保     |
| 4) 重要な手法と目的      | 9) 商品開発段階のしくみの強化    | 14) 商品開発段階：機能性評価      |
| 5) 市場品質を事前確保するには | 10) 企画段階：企画仮決定【PR1】 |                       |

【日時】2015年11月12日(木) 10:00～16:00  
【対象】商品開発に携わる管理者、技術者の方  
【会場】CIVI北梅田研修センター 501号室

JR大阪駅御堂筋北口から徒歩5分

【持参物】筆記用具  
【参加費用】21,600円(税込)

【講師】中野 恵司(なかの けいじ)  
有限会社アイテックインターナショナル 副社長

富士通テン(株)出身、オーディオ設計、品質保証業務に従事した後、技術コンサルタントに転職。多くの企業で成果を出し続けているエキスパート。



## 参加申込み表

受付締切：10月30日  
定員：20名

FAX(052-917-0712)にてお送りいただくまたはメール([info@iteq.co.jp](mailto:info@iteq.co.jp))にてお願いします。定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

- ・お申し込み後、ご請求書と会場案内図を郵送にてご送付いたします。
- ・お支払いは請求書記載の弊社指定口座に銀行振り込みにてお支払いください。
- ・お申し込み後のキャンセルはできませんので、代理の方のご参加をお願いします。

会社名: \_\_\_\_\_ 住所: 〒 \_\_\_\_\_

所属/役職: \_\_\_\_\_ 氏名: \_\_\_\_\_

E-mail: \_\_\_\_\_ TEL: \_\_\_\_\_



URL <http://www.iteq.co.jp>  
E-Mail [info@iteq.co.jp](mailto:info@iteq.co.jp)  
TEL:052-917-0711 FAX:052-917-0712

有限会社アイテックインターナショナル  
〒462-0844 愛知県名古屋市北区清水3-8-5  
担当:江平, 舟山